

有市間、濱、召聚渡、鳶、蝦夷等、大饗而歸。

淳代ハ今の能代なり但今ハ山本郡の内ニ
一テ郡名ニハあるに蝦夷恩荷の事小麻古
楯の下ニ記ス新田浦祚今詳ならずを考
ハカズニ志政所の下ニ記一傳レハ略之小
乙上ハ官名ニ一テ三十七代 孝徳天皇
五年春二月制をさすをみ冠拾九階の内
あり、津恒津利今も陸奥ノ属一五十に郡
の内なり郡領ハ郡目と同一大領あり小
領あり有官漢末考渡碓の事ハ廿七ニ志

ニ記ス大嘗の事ハ別志ニ記一傳レハ是
を略ス

同秋七月淳代郡大領沙尼具那小乙下少
領宇婆左建武勇健者二人位一階畧同五
年春正月是月遣阿倍臣率船師一百八十
艘討蝦夷国阿倍臣蔭集飽田淳代二郡蝦
蟻二百四十一人其虜三十一人津輕郡蝦
夷一百十二人其虜四人瞻振鉏蝦夷二十
人於一所而大饗賜録
大少領の任ハ任多を限として其日の任ハ